

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和5年1月4日

公表: 令和5年3月6日

事業所名 児童発達支援センター第1松風園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	16	10 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・1クラスにクラス全員が集まると多いと思うが、活動を2グループにするなど分散して環境を整えながら過ごしています。 ・3密を避けるため、共有スペースについてクラス毎に時間を配分し全体での人数調整を常時実施しました。 ・ロッカーやパーテーションを使用して空間を仕切って個室を作り環境設定を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な療育環境が維持できるよう、コロナ禍での工夫を今後も継続していきます。 ・多様な活動が実施できるよう、園庭、屋内訓練室、屋上、廊下などを活用していきます。
	2	職員の配置数は適切である	18	8 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・3密を避けるため、分散して活動を実施するにあたり、各クラスにフリー職員の配置をおこなっています。そのことにより、運営が滞りなくできています。 ・専門職を配置することで、より専門的な支援を実施することができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置基準以上の職員配置を行っていますが、より個別的な支援の充実を図るためには職員が足りないと感じる場合があります。令和4年度もコロナ禍で3密回避のため、令和2年度から継続し、フリー職員を各クラスに配置し小人数で活動ができるよう実施しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	27	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりに応じたスケジュールやワークシステム、見ただけで分かる視覚的構造化や物理的構造化を心掛けています。 ・コロナ禍、換気のためフェンス状の出入口を設置し、令和4年度も継続して使用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・段差のある指導室があったり、コロナ禍、換気のためフェンス状の出入口を設置したりしたことにより、段差が生じたりとバリアフリー化は十分ではない面があります。安心できる環境づくりのため工夫や改善に努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	12	15	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍、園内の清掃、消毒、換気などこれまで以上に留意し、感染症対策を心掛けています。 ・設備上の課題について、安全衛生委員会にて共有し解決に向けて迅速に対応しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃、消毒、換気などはコロナ禍のため特に留意しています。設備の老朽化に伴い、環境を整えることが難しい場面もあります。 ・お子さん用のトイレは狭く便器も小さく、課題になっています。 ・暑さ、寒さの対応については、換気で窓が開いているため冷暖房の調整が難しくなっています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	24	2 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・広く職員が参画しています。参画できなかった職員にも内容が伝わるよう、記録を回覧し共有しています。 ・行事の後は職員にも保護者にも用紙を配布し、書かれた反省や感想から改善点を見出し、次の計画へと生かしています。 ・テーマを決めてブレインストーミングを行う機会を設けています。 ・安全衛生委員会を月1回開催しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな業務改善に向けての取り組みを進めていくために、職員の参画意識の向上に取り組んでいます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年より第三者評価を継続して実施しています。 ・ご家族の会より年1回要望意見を集約していただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価の結果をホームページに上げています。 ・要望意見について、書面で回答しています。 ・対応できない案件については、ご理解が得られるよう丁寧な説明を心掛けています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	27	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所における自己評価結果及び保護者等からの事業所評価の集計結果をホームページにて公開しています。 	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	26	0 未記入 (1)		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全体が同じ学びを実践できるよう内部研修を実施しています。 ・外部研修の情報を職員に回覧し、自ら希望し研修に参加できる機会を設けています。 ・自主研修の費用を負担する制度があります。(上限あり) ・新人職員のスキルアップのために新人研修の他、主催する自閉症療育講座や地域生活支援公開講座へ参加する機会を提供しています。 ・研修に参加できるよう、補充する職員の確保に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員のスキルアップのため、令和3年度まで実施してきた毎月1回法人全体での研修を再度実施していくことが今後の目標です。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	26	0 未記入 (1)		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	25	1 未記入 (1)	・専門職による発達検査を定期的 to 実施しています。	・フォーマル、インフォーマルなアセスメントをしていくことで、よりご本人に合った支援が提供できるようにしています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	26	0 未記入 (1)	・児童発達支援計画(個別支援計画)は児童発達支援ガイドラインに基づき、本人の強みを大切にご家族の思いを加味し、一人ひとりに応じた支援目標と具体的な取り組み内容を設定しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	26	0 未記入 (1)	・取り組み内容はより具体的に設定しています。そのため、記録についても日々の取り組みの評価が簡易にできるよう工夫しています。 ・個別支援確認日を定期的に設定し、児童発達支援計画(個別支援計画)に沿った支援の進捗状況をご家族が確認ができるよう工夫しています。 ・クラス内で声を掛け合い計画を意識して支援にあたるようにしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	26	0 未記入 (1)	・各クラスで立案しています。 ・活動を定める会議を月に1回月案会議として実施しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	26	0 未記入 (1)	・他機関の情報交換会に積極的に参加し、情報収集をしています。 ・研修等での学びを実践しています。 ・関心ある活動は全クラスで共有しています。 ・日々、バランスが取れるよう、身体的なもの、作業的なものを取り入れて活動プログラムを決めています。	・あえて活動プログラムを固定化し、同じ活動を繰り返す行い、定着を目指すものもあります。経験することが大切なお子さんたちにとって『新しく取り組む活動』『繰り返し取り組む活動』どちらにもねらいを持って取り組んでいます。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	26	0 未記入 (1)	・個別支援を基本にししながら必要に応じて小集団での活動を計画の中に取り入れています。 ・順番を待つことが経験できるよう小集団での活動を計画の中に取り入れ、個々に合わせて達成できるよう工夫しています。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
供	17	25	1 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の打ち合わせを日々実施し、全職員で必要事項の確認を行っています。 ・参加できない職員は打ち合わせノートを確認後、支援に入る体制を整えています。 ・フリー職員は打ち合わせノートの他に伝達ボードで必要事項を伝達しています。 ・クラス運営については、主にリーダー、サブ、雑の3つの役割分担をし、支援の確認を実施しています。 ・専門職が関わってお子さんについて、打ち合わせをして支援の確認をしています。 	・限りある時間の中で業務を行うことに課題があるため、効率よく日々の業務が実施できるよう、職員用の1日の予定と時間配分を決めています。その時間を意識して業務を行うよう心掛けています。
	18	25	1 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの打ち合わせを日々実施し、全職員で振り返りと翌日の打ち合わせを行っています。 ・各クラスで支援後に支援の振り返りを実施しています。 ・専門職が関わったお子さんについて、支援後に振り返りを行っています。 	・限りある時間の中で業務を行うことに課題があるため、効率よく日々の業務が実施できるよう、職員用の1日の予定と時間配分を決めています。その時間を意識して業務を行うよう心掛けています。
	19	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間で効率よく日々の業務が実施できるよう、記録時間を設定し実施しています。 ・記録内容は児童発達支援計画(個別支援計画)の実施状況を記号で記入し、特記は事実を端的に記入するよう工夫しています。 	
	20	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・日々モニタリングの視点で一人ひとりに合った適切な支援を心掛けています。 ・小目標が達成された場合、または、日々の積み重ねが予測と異なった場合、6ヶ月のモニタリングを待たずに見直しする判断をしています。 ・定期的に支援方針検討会議を実施しています。 	
関係機	21	23	3 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者、担当職員、専門スタッフが必要に応じて参加しています。 	
	22	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者や担当が窓口となり、行政、教育委員会、学校、保育園、幼稚園などと連携をしています。 	
	23	25	0 未記入 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じケア会議を関係機関と実施し共通理解や課題解決に向けた話し合いをします。 ・令和4年度は卒園児がいないので実施がありませんが、卒園児がいる場合は地域の小学校への移行支援を在籍中、入学後に実施しています。 	
	24	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医の名前や連絡先は必ず保護者に記入していただき、連絡体制を整えています。 ・協力医療機関については、契約時に保護者に説明しています。 ・日々の園での生活に必要なことは主治医に指示書をいただき、看護師が対応しています。 ・医療機関に通院同行をします。(医療的ケア児に関わらず、必要に応じて通院同行をしています。) ・訪問看護、訪問リハなどの訪問ステーションとも連携をしています。 	
	25	25	0 未記入 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて移行支援を行います。 ・併行利用児は必要に応じて担当職員がお互いの園を訪問し、生活の様子を確認し、課題解決に向けた話し合いをします。 ・コロナ禍のためお互いの園の訪問が難しい場合は電話でのやりとりとなりますが、視覚的に伝えた方がよいことは写真に撮るなど見える形で伝えるよう工夫しています。 	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関 連 者 と の 連 携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	25	0 未記入 (2)	・入学前は事前の行動観察、資料による情報提供を卒園児全員に実施しています。 ・入学後は継続した支援が図れるよう、教育委員会と連携し、地域の小学校へのフォローアップ訪問を全員に行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	24	1 未記入 (2)	・必要に応じて、各市町村の担当者と連携しています。 ・心身障害児保育研究会、公立障害児者通園施設・通園事業連絡協議会、児童発達支援事業所連絡会に参加しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	22 未記入 (2)	・併行通園の方は日頃から機会があります。 ・近隣保育園2園との交流を計画し、希望者には目的を持って参加できるよう支援してきていますが、残念ながら令和4年度もコロナ禍のため実施を控えしました。 ・職員については希望がありましたらコロナの状況を見て見学を受け入れる体制を整えています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	24	0 未記入 (3)	・児童部会に属し、地域の課題について検討しています。 ・令和3年度より児童発達支援事業所連絡会に参加しています。 ・大和市特別支援教育巡回相談チームに参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	26	0 未記入 (1)	・親子通園を基本としています。その中でお子さんへの理解を深め、課題解決に向けた具体的な取り組みを実践していただく場としています。 ・親子通園時以外では、連絡帳で様子を伝え合い共通理解に努めています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	22	3 未記入 (2)	・家族支援プログラムという名称ではありませんが、「親子通園」「面談」「参観」「家庭訪問」「自閉症療育講座」「地域生活支援公開講座」「あそぼう会」「親子でからだあそび」等々を通してお子さんの特性理解や学び方、関わり方へと繋がる家族支援を実施しています。	・「自閉症療育講座」「地域生活支援公開講座」については、コロナ禍をきっかけにリモートでの参加ができるようになり、参加者の幅が広がりましたが、リアルタイムで都合のつかない保護者の参加は難しい状況が続いており、今後の課題になっています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	25	0 未記入 (2)	・主に契約時に丁寧な説明を心掛けています。	・契約時だけでなく、特に加算についての説明などは実態に応じて家族会で都度説明し、より明確に保護者に伝わるよう心掛け改善していきます。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	26	0 未記入 (1)	・児童発達支援ガイドラインの周知のため掲示をしています。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 個別相談、グループ相談(おしゃべり相談会)を実施しています。 個別相談では、タイミングよくご家族から発信していただけるように、相談記録表を作成し連絡帳に入れ、相談しやすい工夫をしています。 グループ相談(おしゃべり相談会)では、相談することで課題解決していく糸口が見つかる体験を重ねています。また、幅広く子育ての悩みの相談に対応できるように、卒園児の保護者を「先輩お母さん」「先輩お父さん」としてゲストにお招きしています。 	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援管理責任者が必要に応じて、サポートできるよう体制を整えています。 毎月、家族会を実施し園側からの情報提供やご家族からのご意見を伺う場としています。 コロナ前よりは減っていますが、コロナ禍でも3密を回避し、家族会やグループ相談(おしゃべり相談会)を実施しています。また卒園児の保護者(先輩お母さんやお父さん)をゲストにお招きし、広い視野で子育てができるよう取り組んでいます。 	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> クラス担任、看護師、児童発達支援管理者(園長)が相談内容に応じ実施しています。 ご家族の相談援助が適切なタイミングで行われるよう、相談支援内容を通園のしおりで周知しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 担任以外の相談員について保護者に明確に伝えていきたいと思います。具体的には健康面を中心に看護師、全体的には児童発達支援管理責任者(園長)、必要に応じて専門職(心理士、PT、OT)が対応します。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	25	0 未記入 (2)	<ul style="list-style-type: none"> 毎月園だよりを発行しています。 会報は法人で年3回発行し、ホームページに掲載したり、保護者が昼食を摂る和室に掲示しています。 	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> ホームページに掲載する情報(写真)について同意書をいただいています。 ホームページに掲載する写真や作品、外部で展示する作品など、個人が特定できないよう掲載の仕方を工夫し、保護者にも伝えていきます。 	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	24	2 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりに合ったコミュニケーション手段で意思疎通が図れるよう支援しています。 外国籍のご家族へのお知らせなどの資料はルビをふり提供しています。 外国籍のご家族への情報伝達について、家族会では口頭での伝達内容を資料化し、パソコンの翻訳機能を活用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍の保護者への情報伝達については、翻訳機能を活用して行わせていただいておりますが、意思疎通については、翻訳機能では対応ができず課題となっています。面談などは保護者が通訳の方を依頼し実施しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	9	17 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 例年松風園まつりや民生委員の方々との交流を計画していますが、コロナ禍により令和4年度も中止となりました。 	
非常時等の	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルを策定し通園のしおり等で周知しています。 	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の避難訓練及びバス乗車中の災害や事故に備えた訓練を実施しています。 ジャクエツメールにて緊急時の対応に備えています。 災害伝言ダイヤルや119番通報の練習を実施しています。 	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	26	0 未記入 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 入園前のアセスメント及び入園後も継続して看護師が一人ひとりのお子さんの状況について確認しています。 	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	25	0 未記入 (2)	<ul style="list-style-type: none"> 指示書に基づいて適切な給食を提供しています。 献立表を基に毎月保護者に材料をチェックしていただいています。 食物アレルギー用の給食は食器を色わけし、間違いがないよう明確にしています。 毎月、食物アレルギー会議を実施し献立や提供の仕方などについて確認、検討しています。 	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
対応	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	26	0 未記入 (1)	・ヒヤリハットの事例を共有し、再発防止策を確認しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	25	0 未記入 (2)	・法人全体研修を実施しています。 ・事業所内虐待防止委員会が設置されており、職員に不適切ケアの芽チェックリストを行い、集計結果を基にディスカッションをし、対策を考えました。	・呼び方について課題となっているため、保護者に職員がお子さんをお呼ぶときの呼び方について書面で確認していきます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	25	0 未記入 (2)	・身体拘束適正化委員会が設置されている。 ・命にかかわる場合、またお子さんの安全のために必要な場合には事前にご家族と相談確認し、了解を得たうえで実施することとしています。 ・行動制限するものと捉えられる可能性がある事項については、児童発達支援計画(個別支援計画)に記載し同意を得たうえで実施しています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和5年3月6日

事業所名 児童発達支援センター第1松風園 保護者等数(児童数) 39名(41名) 回収数 29 割合 74.4%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
		1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	3	1		<p>①子どもが集中してあそべる環境になっています。机であそべるスペースや、体を動かすスペースがそれぞれあります。</p> <p>②教室はとても広く、十分ソーシャルディスタンスをとれるくらいに余裕があります。</p> <p>③狭い部屋に工夫はされているがスペースが十分かという点と確保されていないと思う。</p>
環境	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	26	1	1	1	<p>①子どもの人数に対して先生も多く配置されています。また、PTの方や看護師の方もいます。</p> <p>②ほぼ1対1で職員の方についてもらって安心です。</p> <p>③医療的ケア児の子のために看護師さんを増やしてほしいです。</p> <p>④職員一人ひとりに満足しているが、専門性については知らない。</p>	<p>①②職員のスキルアップとともに、充実した支援につながる職員体制を整えるため適正な人員配置に今後も努めていきます。</p> <p>③現在看護師3名(常勤2名非常勤1名)を配置し適正と考えています。増員の予定はないため、具体的にどの部分に増員のご要望があるのか業務を見直し、今いる看護師で対応していこうと思います。</p> <p>④職員の専門性については内部研修の実施や外部研修に参加し、スキルアップに努めています。また、PT、OT、心理士、看護師などの専門職員を配置し連携に努めています。</p>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
体制整備	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	27	1	1		<p>①子どもに合った（具 体物など）物を常に考 えてくれているので、 本人にもわかりやす く、過ごしやすい生活 空間になっている。 ②部屋ごとの利用目的 が明確化されており、 子どももそれを理解で きている。（場所ごと に具体物が決まってい るので、理解しやす い） ③子どもに対して理想 的な園になっていま す。 ④施設内、段差で困る ことはありません。 ⑤空間は狭いなかでも 工夫されていて本人も 理解できている。設備 が古いので満足できな い部分も多いが、一番 は災害時の不安にあ る。</p>	<p>①②③一人ひとりのお子 さんの理解の仕方や特性を踏 まえ、環境や生活の流れ を、一人ひとりのお子さん に合った方法で分かりやす く伝えることができるよ う、今後も継続し組み ます。 ④今後も段差があるところ で工夫ができるところにつ いては、段差をなくすよう 心掛けていきたいと思いま す。 ⑤設備が古く、ご不便をお 掛けしています。安全面で 改善した方が良い点につ いては、安全衛生委員会 で取り上げ対応しています。 災害時については、避難訓 練の実施を月1回行っていま す。</p>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環 境になっているか。また、子ども達の活動に 合わせた空間となっているか	21	7	1		<p>①いつもキレイで清潔 な環境のため安心で す。 ②なかなか難しいとは 思うが、物など子ども が口に入れた物など、 その都度消毒していな いのが気になった。 ③清掃は行き届いてい るが、子どもたちは裸 足で過ごしているので 冬は非常に足が冷え る。</p>	<p>①ありがとうございます。 引き続き清掃や消毒を行 っていきます。 ②基本的にはその都度消毒 することになっています。 どうしてもお子さまへの支 援が主になり後回しになる ことがあります。改めて徹 底していききたいと思います。 ③特に寒いクラスは床の上 にマットや一部ホットカー ペットを敷くなど工夫して 対応しています。滑り止め のついたくつ下の着用など の対応ができることもあり ますので、担任にご相談く ださい。</p>
	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画が作成 されているか	27	1		1	<p>①子どもの様子と保護 者のニーズを理解した 上で作成できるよう、 細かな面談をしてくれ ます。 ②いつも細かく書いて あり、数ヶ月でそれほ ど大きな変化はないの ですが、小さな変化も 見逃さず、記してある と、よく見てもらえて るんだなあと感じま す。その日の体調や気 分によっても、できた り、できなかったり ということはあるので、 長い目で見てもらえて いるのはありがたいで す。 ③分かりやすく、家庭 での取り組みやすい内 容が良い。</p>	<p>①②③今後もご家族やお子 さんの願いや現状を丁寧 に聞き取らせていただき たいと思います。</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な支援の提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26	1		2	①ものすごくこまかく計画書を作ってくれ、子どもに合わせた成長で考えてくれるので、親自身も実行しやすいです。 ②面談や親子通園を通して、子どもに必要と思う支援を先生とも相談しながら決めています。 ③その子に合った計画をしてくれてとても助かっています。できることが少しずつ増えていたり、言葉も少しだけどしゃべれるようになってきて助かりました。	①②③今後もご家族やお子さんの願いや現状を丁寧に聞き取らせていただき作成していきたいと思います。ガイドラインについては、ご家族が昼食をとる研修室に掲示していますので、ご自由にご覧ください。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	2		2	①スモールステップにはなりますが、子どもにあった計画に沿った支援がされています。 ②支援内容にもよりますが沿っていると思う。支援に限界があるものもある。食事等。	①今後もお子さんの将来を見据えた児童発達支援計画(個別支援計画)をご家族とともに作成し実践していきたいと思います。ご家族には、今後もアンケートのご記入や面談などのご協力をよろしくお願いいたします。 ②お子さんのことをよく見させていただき、「できること」「できないこと」「できそうなこと」の中からできそうなことに注目し、目標にするよう心掛けています。また、ご家族からのアンケートや面談での聞き取りなども大切に、目標を決めさせていただいています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	5		未記入(1)	①家ではできないことができて今日は何をやめるのかな…と楽しみにしています。 ②音楽療法やPTとの運動、日々のあそびでも種類が多いです。 ③毎月、同じような活動がありますが、内容が少しずつ変わっていて面白いです。全く同じでも本人の変化が感じられればよいと思います。 ④先生との勉強は固定にはなっていないが、普段の個人の勉強ではいつも同じで本人があきてきてる。もしくはただやるだけになっている。	①②今後もさまざまな活動を提供していきたいと思います。 ③新しい活動に挑戦する日もあれば、あえて同じ活動を繰り返し行い定着を目指している日もあります。経験をすることが大切なお子さんたちにとって、どちらにもねらいがあります。 ④自立課題の内容が個々に合っているか再確認いたしますが、いつも同じ課題に安定して取り組むことも大切なスキルと考えています。また、個々にねらいが異なってきますので、是非、担任に確認してみてください。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	3	16	5	①コロナの影響で現状は難しいが、本来であれば交流があります。 ②コロナ禍で交流はなかったが、個人的には交流を希望していない。 ③幼稚園と併用できていることで、双方で良い経験や比較ができています。	①②③例年、近隣保育園2園と年8回の交流会を実施しています。令和4年度は、令和2年度から引き続き、現在まで新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、保育園2園と協議のうえ中止といたしました。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	4			①説明会や資料に明示されています。 ②利用者負担について、説明はあるが講座や当日欠席などで負担があることは詳しく知らない。	①今後も契約の際に説明していきたいと思います。 ②講座についての負担はありません。グループ相談や当日欠席時の加算についても説明はさせていただいていますが、より明確に伝えるよう伝え方の工夫をしていきたいと思います。
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	27			2	①個人面談で非常に丁寧に説明していただいているので助かります。支援計画も分かりやすい。	①今後も丁寧な説明を心掛けていきたいと思います。ガイドラインについては、ご家族が昼食をとる研修室に掲示して、いつでも閲覧できるようになっていますのでご覧ください。
12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	22	4		3	①子どもの特性や対応についての私(親)の理解を強化してもらっていると実感しています。 ②子どもに必要な具体的な支援方法を教えていただきました。 ③家族支援プログラムを知らない。	①②今後も親子通園や面談にてご家族にお子さんの特性や関わり方について、お伝えしていきたいと思います。わからないこと、確認したいことなどありましたら、ご家族からも担任に声をお掛けください。 ③家族支援プログラムという名称ではありませんが、「親子通園」「面談」「参観」「家庭訪問」「自閉症療育講座」「地域生活支援公開講座」「あそぼう会」「親子でからだあそび」等々を通してお子さんの特性理解や学び方、関わり方へと繋がる家族支援を実施しています。 今後は何が家族支援プログラムにあたるのか、通園のしおり等に記載し、ご家族に周知していきたいと思っております。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	27	2			①親子通園、面談、連絡帳等で、共通理解をしています。 ②親子通園のときに、いろいろ話をさせてもらっています。 ③よくお電話をいただき、こちらの不安も良く聞いてくださっている。 ④コロナで親子通園日が少なく今子どもが何ができて何ができないかわからない。	①②③ご家族とお会いしたとき以外にも、連絡帳や電話も活用してお子さんの共通理解、ご家族の思いの理解に努めさせていただいています。コロナ禍で親子通園日が減っていますので、担任が気付いていない部分もあると思います。その場合は、是非、ご家族から担任に連絡をいただき共通理解につなげていただければと思います。よろしくお願いたします。 ④コロナ禍は安全に運営することを第一に実施していることから、親子通園日に影響が出ています。入室の人数制限をさせていただいていますが、共通理解は大切ですので、必要に応じて親子通園日を増やしたいなど担任にご相談ください。コロナの状態を見て調整させていただきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
保護者への説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29				①気になったところも直ぐに相談できるし、アドバイスもいただいているので助かっている。 ②困ったことを、相談すると、色々アドバイスをもらえるのでとても助かっています。 ③面談や親子通園時に相談する機会は多くある。	①②③今後も相談を受け入れられる体制を整えていきますので、引き続きご相談いただきたいと思います。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	7	2	1	①父母会以外にも、様々な会が開かれ、保護者同士での連携は多いです。 ②おしゃべり相談会や家族会で他の方とお話できる機会が楽しみです。 ③交流を大切にしてくださる会を作ってくれています。	①②③コロナ前よりは減っていますが、コロナ禍でも3密を回避し、家族会やグループ相談（おしゃべり相談会）を実施しています。また卒園児の保護者（先輩お母さんやお父さん）をゲストにお招きし、広い視野で子育てができるよう取り組んでいます。	
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26	1			2	①迅速に対応していたので感謝しています。 ②連絡帳などでも毎日相談できる環境にあります。 ③相談しにくいことの相談員がいないので、クラス担任以外の相談員が誰なのか明確でない。	①②今後も相談を受け入れられる体制を整えていきますので、引き続きご相談いただきたいと思います。 ③クラス担任以外の相談は健康面を中心に看護師、全体的には児童発達支援管理責任者（園長）が担当させていただいております。また、必要に応じて専門職（心理士、PT、OTなど）が対応します。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	2			未記入 (1)	①親子通園、連絡帳、面談を通じて情報伝達されています。 ②家族会等に参加できないと何も情報は入ってこない。	①ご家族とは親子通園、連絡帳、面談を通して意思の疎通を図り、おたよりや家族会を通して情報伝達に努めています。外国籍の方については、家族会で職員が伝えることを英語やスペイン語に翻訳してお渡りするなど配慮しています。お子さんについては、それぞれの強みを生かし、視覚的に伝えるなど配慮しています。 ②家族会に参加できなかった方の対応として、報告書を掲示したり、閲覧しやすいようにバインダーにはさんで用意し、手に持って確認したりできるようにしています。是非ご活用ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	3	1	1	①ギャラリーや会報などがホームページに配信されているので問題ないと思います。 ②とても良くできていて、楽しく見させていただいている。写真販売があるとうれしい。 ③毎月たよりもいただき、情報の連携がされています。 ④ホームページで年間予定か来月の予定をのせてくれると、病院の予約など出先で今後の行事予定を知りたいときに役立つのでは。	①②ご覧いただき大変嬉しく思います。今後も園日より、成長のあしあとを楽しくご覧いただけるよう工夫をしていきます。 ③毎月の園日よりは最新の情報になります。また、それを元に家族会でもより理解を深めることができるよう説明させていただいています。 ④予定については園だよりを掲載させていただいています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	28			未記入 (1)	①問題ありません。 ②名前の載せ方（HPなど）写真撮影など配慮があります。 ③もっとホームページなどで取り上げてほしいくらいです。	①②個人情報の取り扱いについては契約のときやホームページに写真を載せるときに同意書を取っています。今後も充分配慮し取り組んでいきます。 ③楽しみにご覧いただきありがとうございます。ホームページの掲載が増えるよう職員一同努めていきたいと思っております。
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	26	1	2		①説明会やたより等で周知されており、コロナ禍でも実際に利用されました。 ②発生を想定した訓練はしているようだが、保護者引き渡しの訓練もないため不安。マニュアルは保護者に渡すべきかと思う。	①今後はご家族が昼食をとる研修室にマニュアルを掲示し、ご覧いただけるようにしていきたいと思っております。 ②引き渡し訓練の実施はしていませんが、今後バス通園の方はバスが運行できない場合を想定しての迎えを各家庭毎に実施していただければと思います。マニュアルは一部通園のしおりに記載させていただきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	3			①定期的な訓練があります。 ②訓練はしているよう。防災頭巾はロッカーの上にあり、すぐにかぶれる状態にはないよう。考え直した方が良い。	①定期的な訓練を実施し、親子通園の方には消火訓練にも参加をお願いし、ご協力いただいています。 ②防災頭巾は非常災害の場合に職員が全員分をまとめて出せる場所に置いています。今後も訓練を重ね、必要に応じて置く場所等も見直していこうと思っております。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1	1	3	<p>①とても楽しみにしています。先生方にいろいろな面で配慮していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。</p> <p>②子ども本人も安心して通える場所、信頼できる先生たちがいることで、楽しんで通園している。</p> <p>③まだ本人はよくわかってないかもしれませんが、でも、いろいろな人に声をかけてもらうのは嬉しそうなので、イヤではないと思います。</p> <p>④行き渋ることもありますが頑張って通園しています。</p>	<p>①②③④これからも、子ども一人ひとりの発達のペースを大事に、子どもたちに楽しく通園してもらえよう支援内容や環境を整えていきたいと思います。</p>
	23	事業所の支援に満足しているか	26	3			<p>①とても満足しています。第1松風園に通うことができ本当に良かったと思っています。</p> <p>②理解し、支えてもらえる場所として、大きな安心感をもらえています。</p> <p>③120%以上の満足です。</p> <p>④園に通ってから、できることが増え、親も育児に関して一人でも悩んだりすることもなくなり、本当に助かっている。</p> <p>⑤親子通園日に関して、子の特性により、療育に入らず外から見守ることもしても良いと思う。療育に入ると先生の一人のような立ち位置となり、他の子を見たりという場面も毎回ある。</p> <p>⑥何人かの先生が、変なあだ名を子どもにしているのを聞くとガッカリします。</p>	<p>①②③④お子さんの健やかな成長を支えるためにご家族との協働は不可欠だと考えています。親子通園をとおして、子どもの行動の背景をとともに考え、子どもに合った支援を実践していく場として、貴重な時間を皆さまからいただいています。子どもの成長発達していく姿に、子育ての手ごたえを感じていただけるよう、今後も職員一同、本人中心の支援に取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>⑤必要性に応じて目的を明確にし、外から見守っていただく場合もあります。担任にご相談ください。</p> <p>⑥適切な呼び方について職員間周知し、再発防止に努めています。また虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を設置し、適切に支援が行われるよう努めています。</p>

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。